

# DD-402J

# DIGITAL DRUM KIT

デジタルドラムキット

取扱説明書



デジタルドラムセットをお買い上げいただきましてありがとうございます。このデジタルドラムセットは本物のドラムセットと同じようにかつ容易に演奏するために開発されました。本装置を使用する前にこのマニュアルをお読みになることをお勧めします。

# デジタルドラムセットのお手入れ

デジタルドラムセットを長くご使用頂くために、以下のルールを守ってください。

## 保管場所について

変形、変色、または重大な損傷を防止する為に次のことを避けて下さい。

- 直射日光
- 高温(熱源のそば、または日中の車内)
- 過度の湿気
- 過度のほこり
- 強い振動

## 電源について

- 装置を使用していないときはスイッチを消して下さい。
- 専用ACアダプターをご使用ください。
- ACアダプターをご使用の場合、長時間使用しないときはACコンセントから抜いて下さい。
- 雷が近づいたときはACアダプタを外してください。
- 電気ヒーターやオーブンのような大きな電力を消費する機器と同じコンセントにACアダプタを差し込まないで下さい。また、音質が落ちたり、操作エラーが発生したり、損傷が発生する可能性があるためマルチプラグアダプタは使用しないで下さい。

## ケーブルや電源コードの抜き差しについて

- 本体や接続されている他の機器の損傷を防止するために、装置を接続したり、接続を外したりする前に、電源スイッチをオフにしておいて下さい。

## 取り扱いと運搬について

- 音源モジュールのコントロール部、コネクタ、またはその他の部品に過剰な力を加えないようにして下さい。
- ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持って外し、決してケーブルを引っ張って抜かないで下さい。
- 装置を移動する前に全てのケーブルを外してください。
- 装置を落下させたり、ぶつけたり、または重いものを載せたりして物理的ショックを与えると、響いたり、さらに重大な損傷が発生します。

## クリーニングについて

- キャビネットおよびパネルは乾いた柔らかい布で拭いて下さい。
- 頑固なほこりやよごれには少し湿らせた布を使用して下さい。
- アルコールやシンナーのようなクリーナーは決して使用しないで下さい。
- ユニットの上にビニール系統の物を置かないで下さい(ビニールが付着し表面が変色します)。

## 電気干渉について

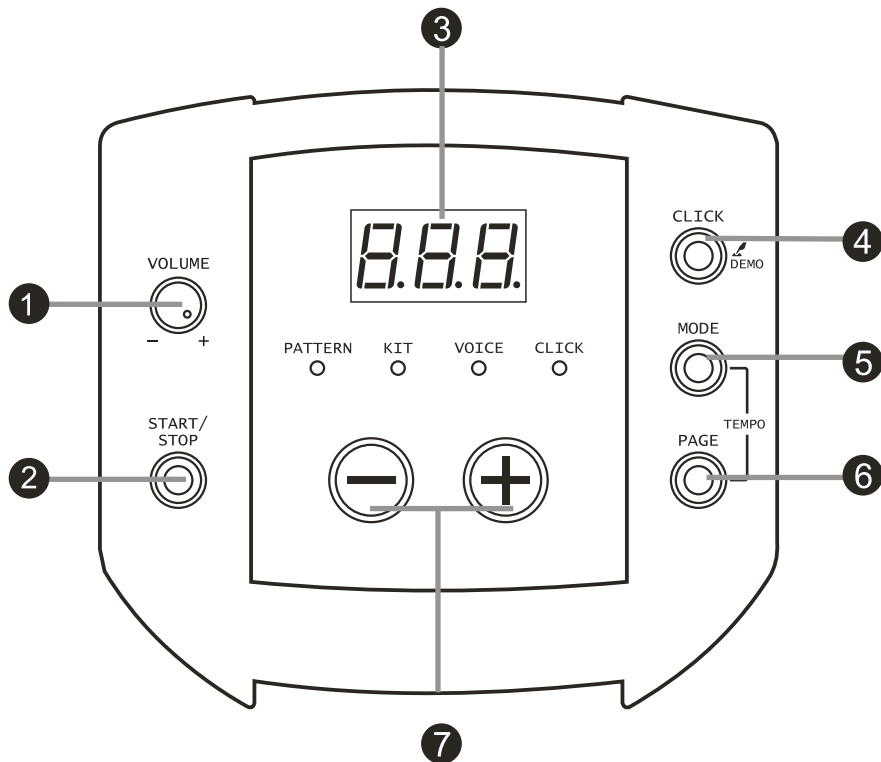
- この装置はデジタル回路を含んでおり、ラジオ、TV受信機のそばに近づけると、干渉を起こすことがあります。もし干渉が発生したら、影響を受けた装置から離して下さい。

# 目次

コントロールパネル	4
- フロントパネル	4
- リアパネル	5
セットアップ	6
- パッドとペダルの接続	6
- オーディオ機器の接続	7
- CDプレーヤーなどの接続 (AUX IN)	7
- ヘッドフォンの接続	7
- 電源の接続	7
- MIDIとUSB	8
メニュー	9
- メニュー項目	9
操作	9
- 電源スイッチを入れる	9
- メインボリュームの設定	9
パターン	10
- パターンの選択	10
- パターンボリュームの調節	10
- ドラムボリュームの調節	10
ドラムキット	11
- ドラムキットの選択	11
- ドラムキットのボリューム調節	11
- リバーブON/OFFの切り替え	11
ボイス	12
- パッドボイスの選択	12
- ボイスのボリューム調節	13
- MIDIノートの割り当て	13
テンポ	13
- テンポの調節	13
クリック(メトロノーム)	14
- クリック拍子の設定	14
- クリック間隔の設定	14
- クリック音色の選択	14
- クリック音量の調節	14
キットの保存	15
初期化(工場出荷時)設定	15
デモ演奏の再生	15
パターンの再生	15
クリックの再生	15
仕様(スペック)	16
ドラムキットリスト	17
ボイスリスト	17
パターンリスト	17
MIDI実行チャート	18

# コントロールパネル

## フロントパネル



### ① ボリュームノブ

ヘッドフォンとライン出力の音量を調整します。  
音量上がる → 時計回り  
音量下がる → 反時計回り

### ② [START/STOP] ボタン

パターンの再生/停止。

### ③ LEDディスプレイ

使用中のメニューモードのパラメーターを表示。

### ④ [CLICK] ボタン

メトロノーム機能のオン/オフ。  
2秒以上[CLICK]ボタンを押し続けると、  
デモモードに入り、デモ演奏を再生します。

### ⑤ [MODE] ボタン

[MODE]ボタンでPATTERN, KIT, VOICE, CLICK  
の各モードを選択出来ます。

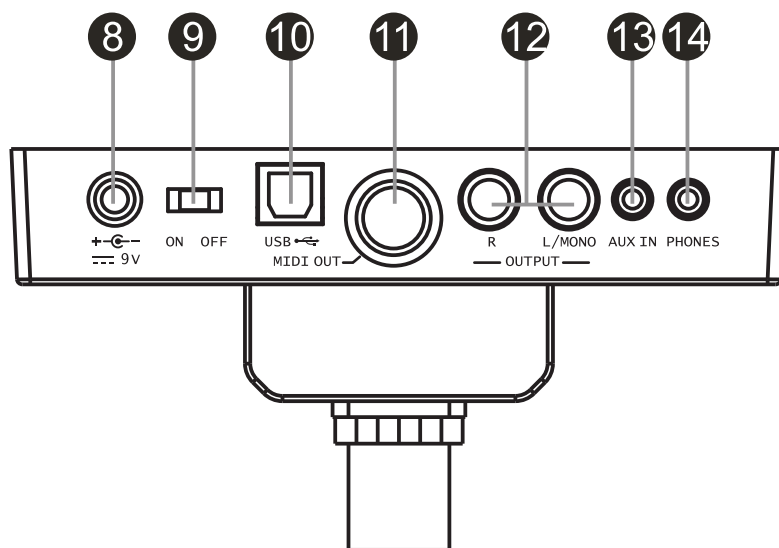
### ⑥ [PAGE] ボタン

[PAGE]ボタンで選択されたモードのメニューペ  
ージを閲覧出来ます。

[MODE]と[PAGE]ボタンを同時に押すとテンポ  
ページが一時的に表示されます。テンポが表示  
されて間、[+]/[-]ボタンでテンポの調整が出来  
ます。

### ⑦ [+]/[-] ボタン

[+]/[-]で表示されているパラメーターを調整出  
来ます。



- ⑧ **電源差込口 (DC9V)**  
付属のACアダプターの差込口。
- ⑨ **電源スイッチ**  
電源をON/OFFにします。
- ⑩ **USBポート**  
コンピューターとの接続。
- ⑪ **MIDI OUT端子**  
外部サウンドモジュールとの接続。
- ⑫ **ラインレベル出力(R, L/MONO)**  
L/R端子はステレオ信号、L端子はモノ信号を出力します。
- ⑬ **AUX IN**  
MP3やCDプレーヤーなどの外部音源を入力します。入力された音声は本機アウトプットから出力されます。
- ⑭ **ヘッドフォン・ジャック**  
ステレオヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンを接続してもアウトプットはミュートされません。

# セットアップ

## ！ 注意 ！

接続機器への電気的なショックや、ダメージを防ぐため、全ての接続を開始する前に電源モジュールおよび全ての接続機器のスイッチがオフになっている事を確認して下さい。

## パッドとペダルの接続

下記の図面を参考に、各パッドに対応したケーブルを各パッドのインプットジャックに接続して下さい。

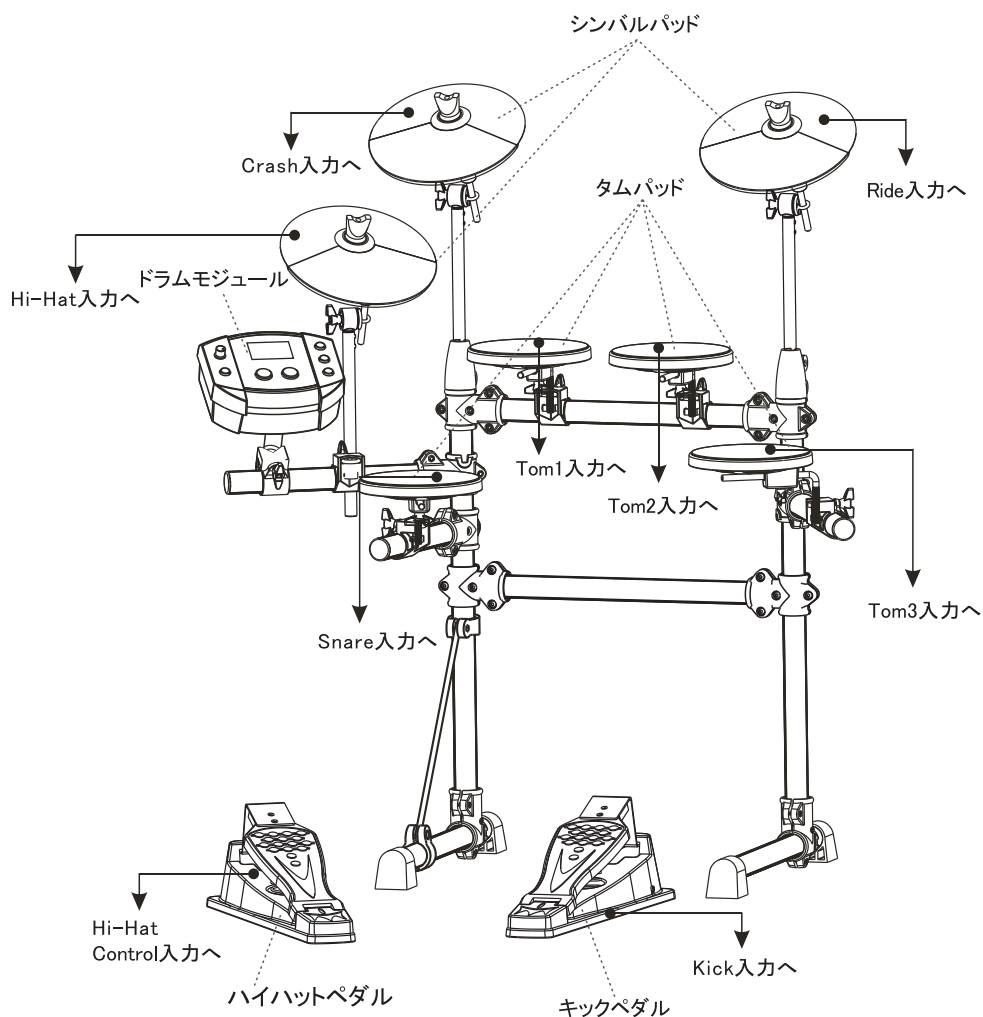
### NOTE:

1. ハイハットの音はハイハットペダルでコントロールできます。生ドラムキットと同様に、ペダルを踏むと「クローズドハイハット」、ペダルを離すと「オープンハイハット」となります。
2. シンバルパッド(ライド、クラッシュ、ハイハット)はラバー部分を叩いて下さい。

## ！ 注意 ！

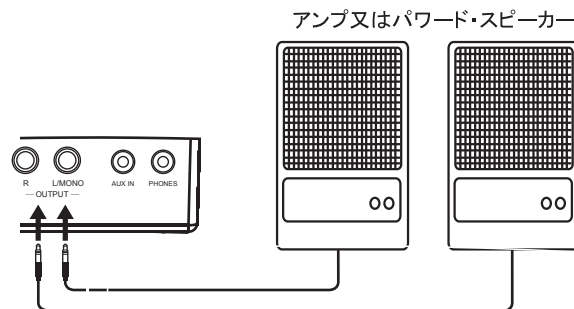
過剰なドラム演奏はパッドの早期消耗や故障に繋がる恐れがあり、振動によって他のパッドが反応してしまう場合がございます。各パッドの中心部分にセンサーが内蔵されており、中心部以外の部分を叩いた場合に音が小さい、反応しないなどの症状が起こる場合がございます。

演奏時はなるべくパッドの中心部に近い部分を叩くように意識すると、より快適なドラム演奏が楽しめます。



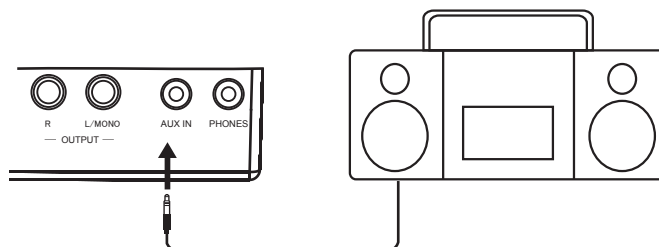
## オーディオ機器の接続

1. アンプを通して音を出したいときは、リアパネルのOUTPUT L/MONO端子とR端子からアンプに接続下さい。両端子に接続すればステレオで、L/MONO端子に接続すればモノで音が出力されます。
2. 音量は、ドラムモジュールのVOLUMEノブで調整出来ます。



## CDプレーヤーなどの接続 (AUX IN)

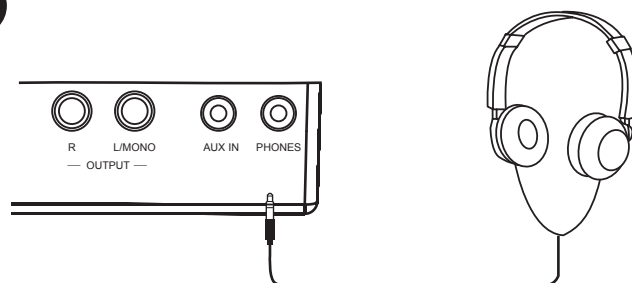
1. リアパネルのAUX INジャックへ接続されたCDプレーヤーやMDデッキなどからの信号は、ドラムモジュールからの音源とミックスされ、ドラムモジュールのアウトプット
2. 外部入力された信号の音量はVOLUMEノブで調整出来ます。



## ヘッドフォンの接続

ステレオヘッドフォンは、ドラムモジュールの裏側にあるPHONEジャックに接続して下さい。

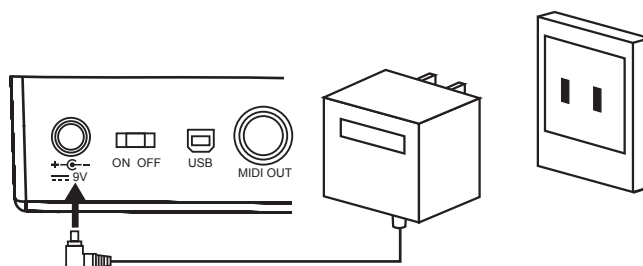
- NOTE:**  
ヘッドフォンご使用の際、音量には十分ご注意下さい。



## 電源の接続

電源がオフであることを確認して、電源アダプターを裏側にあるDC INジャックに接続します。

- NOTE:**
1. スピーカー、アンプ、ドラムモジュールをダメージから守るため、電源をオンにする際、ボリュームつまみを最少レベルにしてください。
  2. ドラムモジュールを外部装置に接続する時は、電源がオフになっていることを確認下さい。



## MIDIとUSB

MIDIはMusical Instruments Digital Interface(楽器用デジタルインターフェース)の略称で、電子楽器とコンピューターの間で情報やデータのやりとりを行う為に用いられ、多用途の機能と管理を実現させます。

### MIDI端子

MIDI OUT: MIDI OUT端子からMIDIケーブル(別売)で他のMIDI機器に接続すれば、DD402JのMIDI信号が送信可能となります。

### USB端子

USBケーブル(別売)でUSB端子から直接コンピューターに接続します。ドライバーのインストールは必要ありません。

DD402Jは「USB Audio Device」(USBオーディオデバイス)として自動的に認識され、MIDIメッセージが通信可能になります。USB経由でMIDI信号は通信可能ですが、オーディオデータの通信は出来ません。

### NOTE:

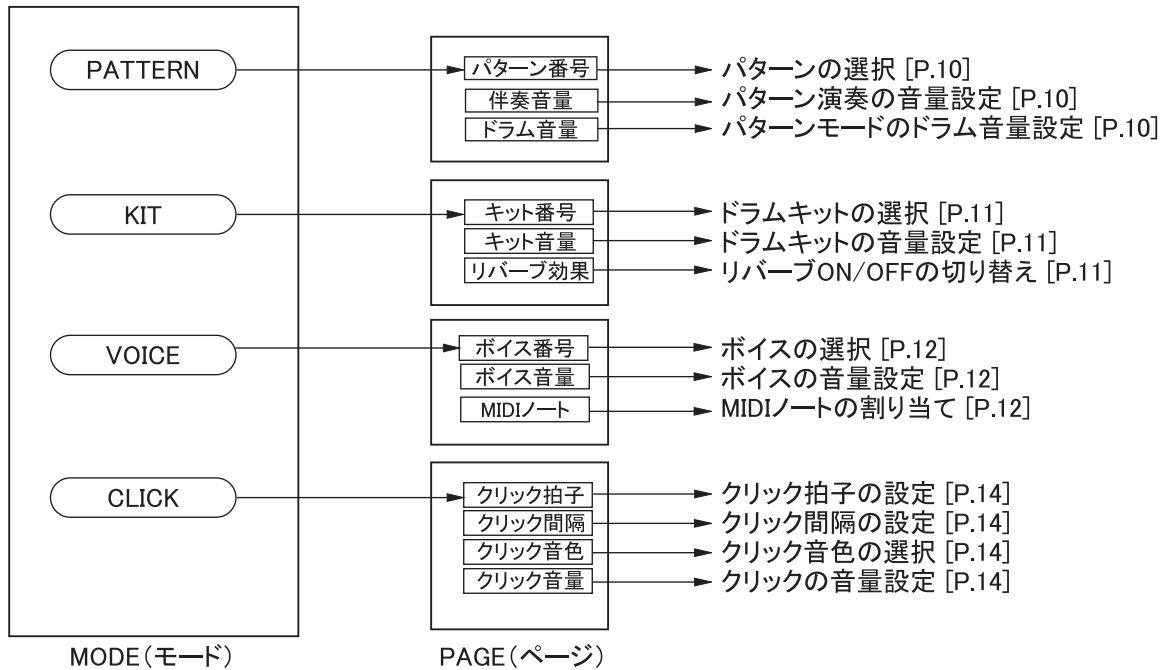
USB端子とコンピューターが接続された時にすべてのMIDI信号がUSB経由で送受信されます。OSはWINDOWS XP及びMAC OS X対応となっております。





# メニュー

## メニュー項目



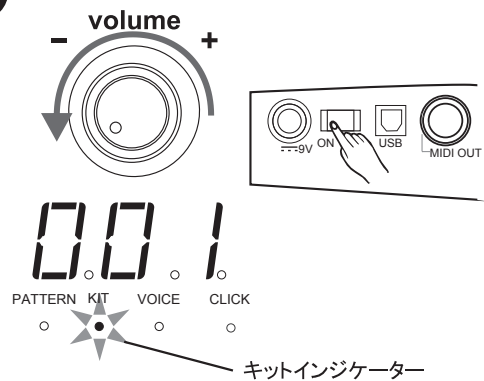
## 操作

- [MODE]ボタンでモードを切り替えます。
- [PAGE]ボタンで現在のモードのページを選択します。
- [+]/[-]ボタンでパラメーターを調整します。

## 電源を入れる

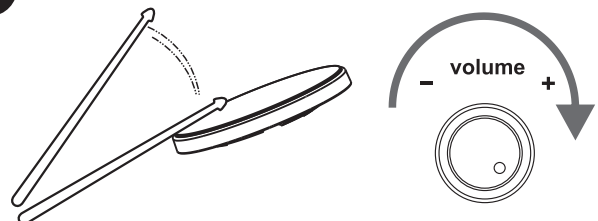
各デバイス、パッド、外部機器が全て接続されていることを確認し、ボリュームつまみを最小にした状態で、電源を入れて下さい。

電源が入ると、ディスプレイがキットナンバーを表示し、インジケータが点灯します。



## メインボリュームの設定

パッドを叩きながら、VOLUMEつまみを徐々に右に回し、好みのボリュームまで上げて下さい。



# パターン

パターンモードに三つのページがあります：

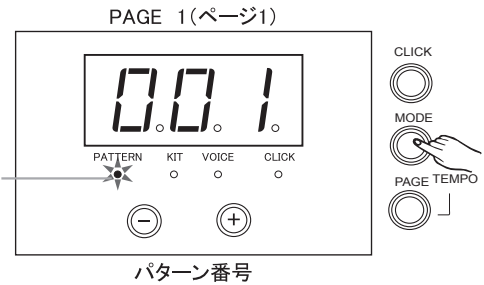
1. パターン番号 [001-040, 初期設定: 001]
2. パターンボリューム [000-032]
3. ドラムボリューム [000-032]

## パターンの選択

40種類のパターンが選択可能です。

1. [MODE] ボタンを押して、パターンモードを呼び出して下さい。パターンLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。現在使用中のパターン番号が3桁のLEDで表示されます。

パターンLEDインジケータ



2. [+]か[-]ボタンを押して、好みのパターンを選択して下さい。

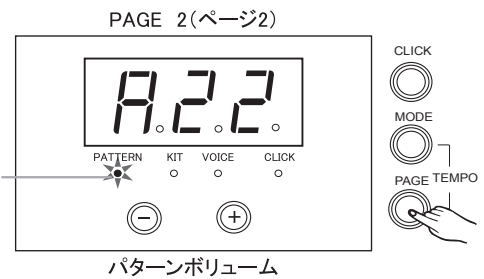
## パターンボリュームの調節

パターンボリュームは[000]から[032]まで33段階で調節出来ます。

1. [MODE] ボタンを押して、パターンモードを呼び出して下さい。パターンLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでパターンボリュームページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のパターンボリュームが表示されます。[例: A22]

パターンLEDインジケータ



3. [+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。

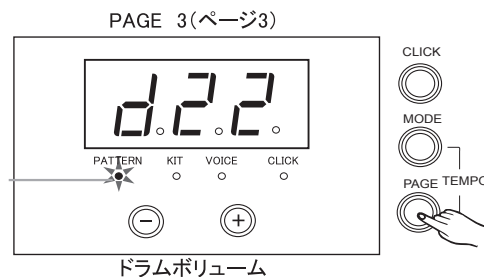
## ドラムボリュームの調節

ドラムボリュームは[000]から[032]まで33段階で調節出来ます。

1. [MODE] ボタンを押して、パターンモードを呼び出して下さい。パターンLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでドラムボリュームページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のドラムボリュームが表示されます。[例: d22]

パターンLEDインジケータ



3. [+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。

# ドラムキット

キットモードに3つのページがあります：

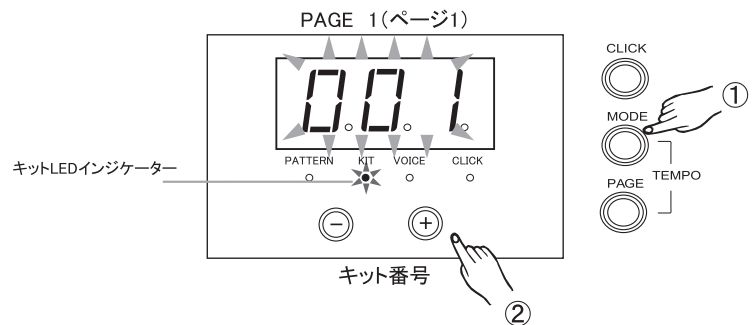
1. キット番号 [001-010, 初期設定: 001]
2. キットボリューム [000-032]
3. キットリバーブ [ON/OFF, 初期設定: ON]

## ドラムキットの選択

10種類のドラムキットが選択可能です。

1. [MODE] ボタンを押して、キットモードを呼び出して下さい。キットLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。現在使用中のキット番号が3桁のLEDに表示されます。

2. [+]か[-]ボタンを押して、好みのドラムキットを選択して下さい。



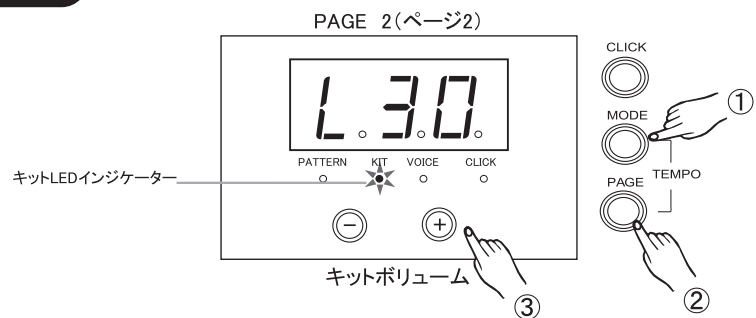
## ドラムキットボリュームの調節

ドラムキットのボリュームは[000]から[032]まで33段階で調節出来ます。

1. [MODE] ボタンを押して、キットモードを呼び出して下さい。キットLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでキットボリュームページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のキットボリュームが表示されます。[例:L30]

3. [+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。



※工場出荷時の状態はある程度均一にレベル設定がされており、音色によっては他のパッドの音量に比べて音が大きいまたは小さいと感じる場合がございます。取扱説明書の12ページ「パッドボイスのボリューム調節」の項目をご参照頂き、お好みの音量レベルに設定して下さい。

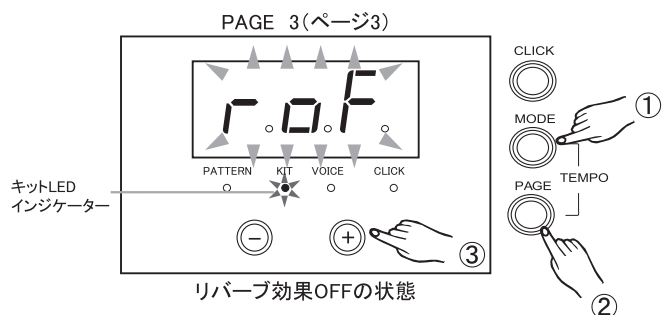
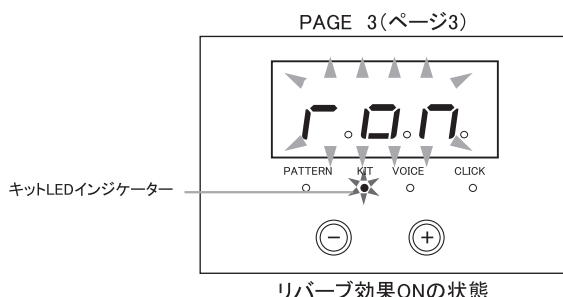
設定例：シンバル類・・・レベル 15～17  
ドラムパッド類・・・レベル 27～30

## リバーブON/OFFの切り替え

1. [MODE] ボタンを押して、キットモードを呼び出して下さい。キットLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでキットリバーブページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のリバーブ設定が表示されます。[例:ron, リバーブON]

3. [+]か[-]ボタンでリバーブON/OFFの切り替えが出来ます。



# ボイス

ボイスモードに三つのページがあります：

1. ボイス番号 [001-108]
2. ボイスボリューム [000-032]
3. MIDIノート

## パッドボイスの選択

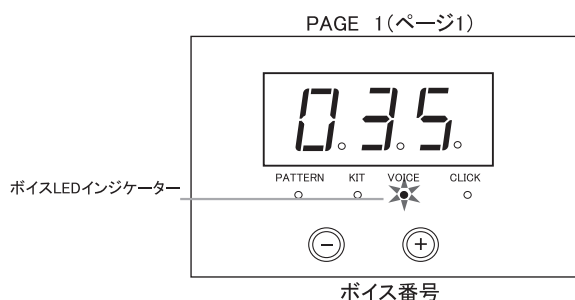
ドラムモジュールには合計108種類のドラムボイスがプリセットされています。

1. [MODE] ボタンを押して、ボイスモードを呼び出して下さい。ボイスLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。パッドやシンバルを叩くと叩いたパッドのボイス番号が表示されます。

2. [+]か[-]ボタンを押して、好みのパッドボイスを選択して下さい。ボイスは自動的に保存されます。

NOTE:

ハイハットのボイスは4つのグループ[H-1, H-2, H-3, H-4]から選択出来ます。



## パッドボイスのボリューム調節

パッドボイスのボリュームは[000]から[032]まで33段階で調節出来ます。

1. [MODE] ボタンを押して、ボイスモードを呼び出して下さい。ボイスLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでボイスボリュームページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のキットボリュームが表示されます。[例:L30]

3. [+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。



## MIDIノートの割り当て

1. [MODE] ボタンを押して、ボイスモードを呼び出して下さい。ボイスLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。

2. [PAGE]ボタンでMIDIノートページを選択して下さい。パッドやシンバルを叩くと叩いたパッドのMIDIノートが表示されます。[例:N48, N00-N99]

3. [+]か[-]ボタンを押して、MIDIノートを選択して下さい。MIDIノートは自動的に保存されます。



## MIDIノートの割り当て(続き)

MIDIノートの初期設定表

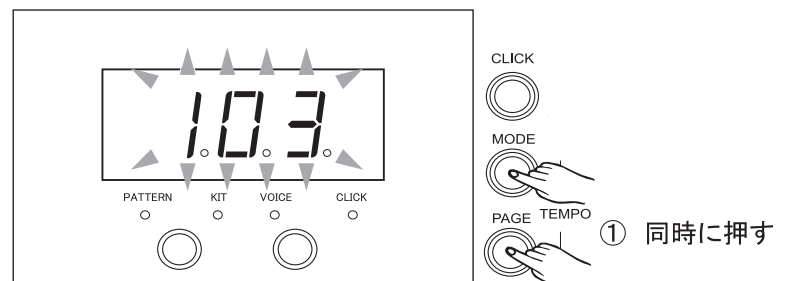
パッド#	パッド名	MIDIノート
0	クラッシュ1	49
1	タム1	48
2	タム2	45
3	タム3	43
4	ライド	51
6	キック	36
7	スネア	38
8	クローズド ハイハット	42
9	オープン ハイハット	46
13	ハイハット ペダル	44

## テンポ

選択出来るテンポの範囲は30BPMから280BPMまでです。

### テンポの調節

1. [MODE] ボタンを押しながら[PAGE]ボタンを押して、現在のテンポ設定をが表示されます。
2. [+]か[-]ボタンを押して、好みのテンポを選択して下さい。



# クリック(メトロノーム)

クリックモードに4つのページがあります:

1. 拍子 [1/4, 2/4, 3/4, 4/4, 5/4, 6/4, 7/4, 3/8, 6/8]
2. 間隔 [1/4, 1/8, 1/12, 1/16, 1/24, 初期設定: 1/4]
3. クリック音色 [1-5, 初期設定: 1]
4. クリック音量 [000-032]

## クリック拍子の設定

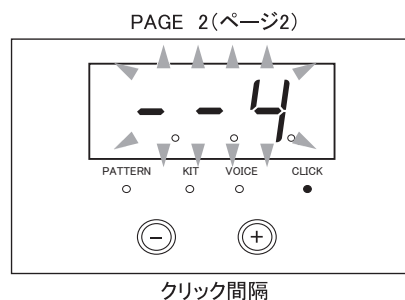
1. [MODE] ボタンを押して、クリックモードを呼び出して下さい。クリックLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。
2. [PAGE]ボタンでクリック拍子ページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在の拍子が表示されます。[例: 4-4]
3. [+]か[-]ボタンを押して、好みのクリック拍子を選択して下さい。

NOTE: パターン再生はパターンの拍子になります。



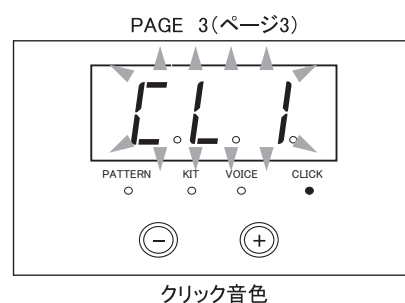
## クリック間隔の設定

1. [MODE] ボタンを押して、クリックモードを呼び出して下さい。クリックLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。
2. [PAGE]ボタンでクリック間隔ページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在の間隔が表示されます。[例: -4]
3. [+]か[-]ボタンを押して、好みのクリック間隔を選択して下さい。[表示: -4~24, 範囲: 1/4, 1/8, 1/12, 1/16, 1/24]



## クリック音色の選択

1. [MODE] ボタンを押して、クリックモードを呼び出して下さい。クリックLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。
2. [PAGE]ボタンでクリック音色ページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在の音色が表示されます。[例: CL1]
3. [+]か[-]ボタンを押して、好みのクリック音色を選択して下さい。[CL1~CL5, 5種類]



## クリック音量の調節

1. [MODE] ボタンを押して、クリックモードを呼び出して下さい。クリックLEDインジケータライトが点灯している事を確認して下さい。
2. [PAGE]ボタンでクリック音量ページを選択して下さい。LEDディスプレイに現在のクリック音量が表示されます。[例: L24]
3. [+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。[範囲: L00~L32]



## キットの保存

DD402Jは個別の패드音量や音色など、自分の好みに合わせた設定が可能です。設定を変更した場合、その情報は選択中のキットナンバーに自動的に「上書き」されます。

電源のON、OFFを行っても設定は変更されたままの状態になります。

## 初期化(工場出荷時)設定

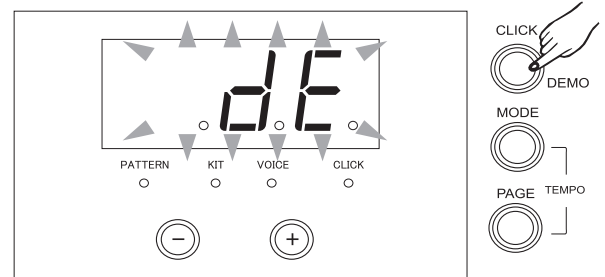
[+]と[-]ボタンを同時に押さえながら電源を入れると、工場出荷時状態にリセットできます。

次のデータは、工場出荷時設定に戻ります。

- キット音量
- ボイス番号
- ボイス音量
- MIDIノート

## デモ演奏の再生

1. [CLICK] ボタンを2秒押し続けて、デモモードに入り、デモ演奏が再生されます。ディスプレイには[dE]が表示されます。
2. [START/STOP]ボタンでデモを停止します。



## パターンの再生

[START/STOP] ボタンを押して、パターン再生、ストップを行います。

パターンの演奏中、クリックインジケーターが点滅し、パターンのビートを確認出来ます。

## クリックの再生

[CLICK] ボタンでクリック(メトロノーム)のON/OFFを行います。

# 仕様

ドラムパッド:	タムパッド	x 3
	スネアパッド	x 1
	シンバルパッド	x 2
	ハイハットパッド	x 1
	ハイハットコントロールペダル	x 1
	キックトリガー	x 1
ボイス数:	プリセット・キット	x 10
	音色	x 108
	プリセットパターン	x 40
コントロール:	電源スイッチ、START/STOP、MODE、PAGE、CLICK、VOLUME、[+]、[-]	
ディスプレイ:	3桁LEDディスプレイ	
接続:	PHONES (ヘッドフォン) AUX IN (外部入力) OUTPUT (R&L/MONO) (ステレオとモノラル出力) MIDI OUT (MIDI出力) USB (USB入出力) DC POWER (ACアダプター差込口)	
電源:	ACアダプター(DC9V)センターマイナス	



# ドラムキットリスト

No. Name

- 001 Acoust
- 002 Standard 1
- 003 Rock
- 004 Standard 2
- 005 Funk
- 006 Jazz
- 007 Brush
- 008 Electron
- 009 808
- 010 House

# ボイスリスト

No. Name

- KICK(キック)**
- 001 Standard Kick 1
  - 002 Standard Kick 2
  - 003 Room Kick
  - 004 Rock Kick 1
  - 005 Rock Kick 2
  - 006 Acoust Kick
  - 007 Hiphop Kick
  - 008 Funk Kick
  - 009 Jazz Kick 1
  - 010 Jazz Kick 2
  - 011 Electron Kick
  - 012 808 kick
  - 013 House Kick1
  - 014 House Kick 2

**SNARE(スネア)**

- 015 Classic Snare 1
- 016 Classic Snare Rim 1
- 017 Classic Snare 2
- 018 Classic Snare Rim 2
- 019 Room Snare 1
- 020 Room Snare 2
- 021 Acoust Snare

No. Name

- 022 Acoust Snare Rim
- 023 Funk Band Snare
- 024 Funk Band Snare Rim
- 025 Camco Snare
- 026 Camco Snare Rim
- 027 Brush Snare
- 028 Brush Snare Rim
- 029 Electronic Snare 1
- 030 Electronic Snare 2
- 031 808 Snare
- 032 House Snare 1
- 033 House Snare 2

**TOM(タム)**

- 034 Classic Tom 1
- 035 Classic Tom 2
- 036 Classic Tom 3
- 037 Classic Tom 4
- 038 Classic Tom 5
- 039 Classic Tom 6
- 040 Camco Tom 1
- 041 Camco Tom 2
- 042 Camco Tom 3

No. Name

- 043 Camco Tom 4
- 044 Camco Tom 5
- 045 Camco Tom 6
- 046 808 Tom 1
- 047 808 Tom 2
- 048 808 Tom 3
- 049 808 Tom 4
- 050 808 Tom 5
- 051 808 Tom 6
- 052 Electronic Tom 1
- 053 Electronic Tom 2
- 054 Electronic Tom 3
- 055 Electronic Tom 4
- 056 Electronic Tom 5
- 057 Electronic Tom 6

**RIDE(ライド)**

- 058 Classic Ride
- 059 Classic Ride Bell
- 060 Rock Ride
- 061 808 Ride

**CRASH(クラッシュ)**

- 062 Standard Crash 1

No. Name

- 063 Standard Crash 2
- 064 Rock Crash
- 065 Splash 1
- 066 Splash 2
- 067 Brush Crash
- 068 808 Crash

**HI-HAT(ハイハット)**

- 069 Standard HH Open
- 070 Jazz HH Open
- 071 Electronic HH Open
- 072 808 HH Open
- 073 Standard HH Close
- 074 Jazz HH Close
- 075 Electronic HH Close
- 076 808 HH Close
- 077 Standard HH Pad
- 078 Jazz HH Pad
- 079 Electronic HH Pad
- 080 808 HH Pad

**PERCUSSION**

- (パーカッション)
- 081 Hi Bongo

No. Name

- 082 Low Bongo
- 083 Mute Hi Conga
- 084 Open Hi Conga
- 085 Low Conga
- 086 High Timbale
- 087 Low Timale
- 088 High Agogo
- 089 Low Agogo
- 090 Cabasa
- 091 Maracas
- 092 Short Whistle
- 093 Long Whistle
- 094 Short Guiro
- 095 Long Guiro
- 096 Claves
- 097 Hi Wood Block
- 098 Low Wood Block
- 099 Mute Cuica
- 100 Open Cuica
- 101 Mute Triangle
- 102 Open Triangl<sup>e</sup>
- 103 Shaker
- 104 Jingle Bell
- 105 Belltree
- 106 Castanets
- 107 Mute Surdo
- 108 Open Surdo

# パターンリスト

No. Name

- 001 Fusion1
- 002 Electronic&Funk
- 003 Modern Pop
- 004 Hiphop
- 005 Latin Jazz1
- 006 Funk1
- 007 Big Band1
- 008 Funk2
- 009 Pop Funk1
- 010 Fusion2
- 011 Funk3
- 012 Fusion3
- 013 Fusion4
- 014 Pop Funk2
- 015 R&B
- 016 Drum n'Bass1
- 017 Break Beat
- 018 Dance
- 019 Drum n'Bass2
- 020 Latin Dance

Tempo Kit

- 103 1
- 116 9
- 136 1
- 110 9
- 130 7
- 120 5
- 170 6
- 112 1
- 112 1
- 112 1
- 120 5
- 108 1
- 116 1
- 106 5
- 86 9
- 168 9
- 108 5
- 130 9
- 170 1
- 126 5

No. Name

- 021 Swing
- 022 Latin Jazz2
- 023 Big Band2
- 024 3/4 Jazz
- 025 Jazz
- 026 6/8Ballad
- 027 Pop Ballad
- 028 Pop Bossa
- 029 16 Beat Pop
- 030 Pop Shuffle
- 031 Samba
- 032 Mambo
- 033 Latin Rock
- 034 Latin Pop
- 035 Guitar Bossa
- 036 Country Blues
- 037 Rock
- 038 Reggae
- 039 60's Rock
- 040 Blues
- Demo Funk**

Tempo Kit

- 172 6
- 126 7
- 152 6
- 120 7
- 150 7
- 96 3
- 80 3
- 120 2
- 120 5
- 86 5
- 236 1
- 126 5
- 136 1
- 126 5
- 84 5
- 128 3
- 100 1
- 78 1
- 120 2
- 96 2
- 100 1

## MIDI実行チャート

	Function...	Transmitted	Recognized	Remarks
Basic Channel	Default	10 ch	1-16	
	Changed	X	X	
	Default	X	X	
	Mode Messages Altered	X *****	X *****	
Note Number:	True voice	0-127 *****	0-127 0-127	
Velocity	Note on Note off	O 99H, V= 1-127 O (99H, V= 0)	0-127 0-127	
After Touch	Key's Channel's	X X	X X	
Pitch Bend		X	O	
Control Change	0 1 5 6 7 10 11 64 65 66 67 80 81 91 93 120 121 123	X X X X X X X X X X X X X X X X X	O O O O O O O O O O O O O O O O O	Bank Select Modulation Portamento Time Data Entry Volume Pan Expression Sustain Pedal Portamento ON/OFF Sostenuto Pedal Soft Pedal Reverb Program Chorus Program Reverb Level Chorus Level All Sound OFF Reset All Controller All Notes OFF
Program Change		X	O	
System Exclusive		X	O	
System Common	: Song Position : Song Select	X X	X X	
	: Tune	X	X	START/STOP/CONTINUE
System Real Time	: Clock : Commands	O O	X X	
Aux Messages	: Local ON/OFF : All Notes OFF : Active Sense : Reset	X X O X	X X X X	

O : YES

X : NO